

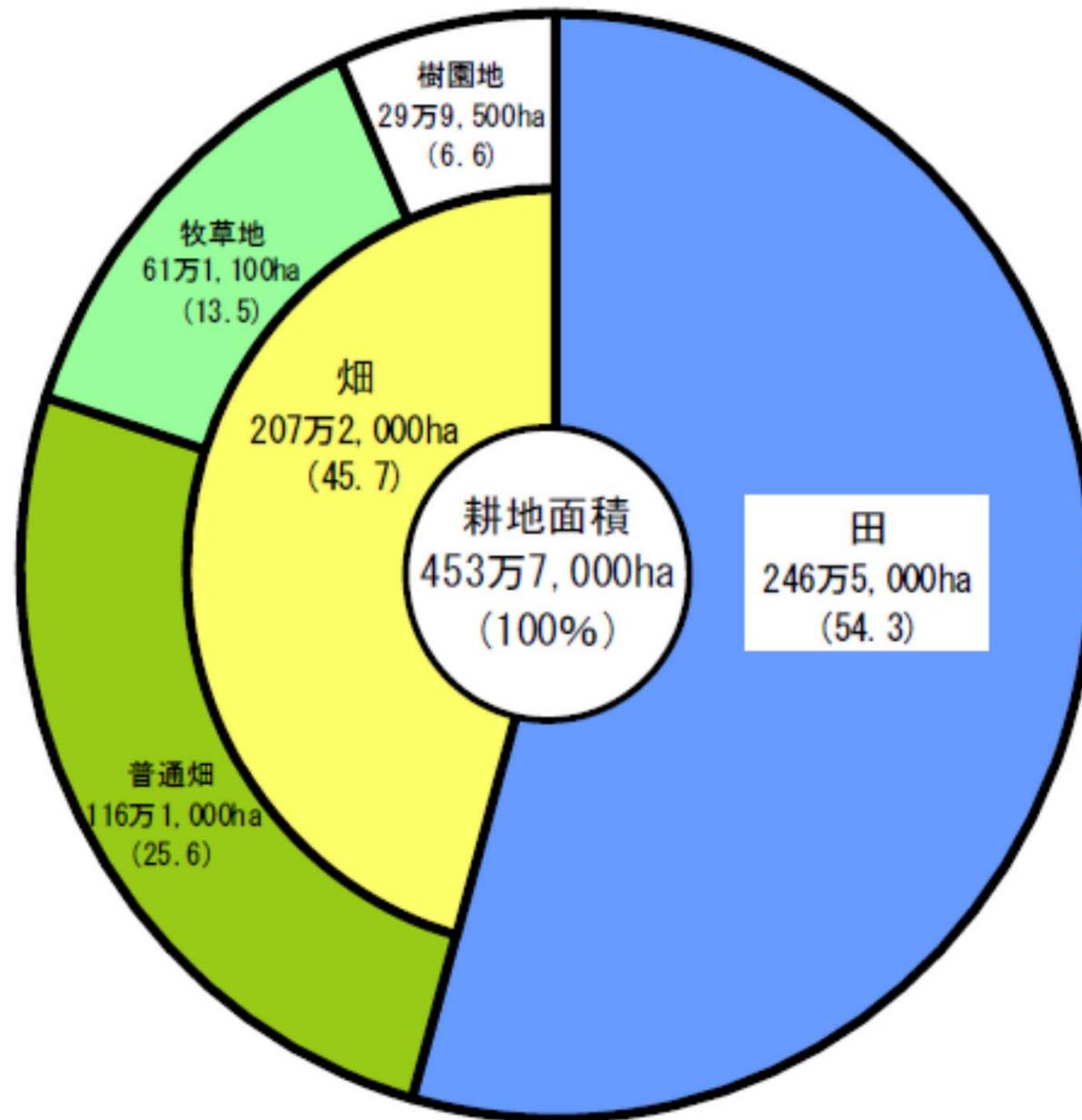
世田谷援農と学生社員募集 説明会へようこそ！



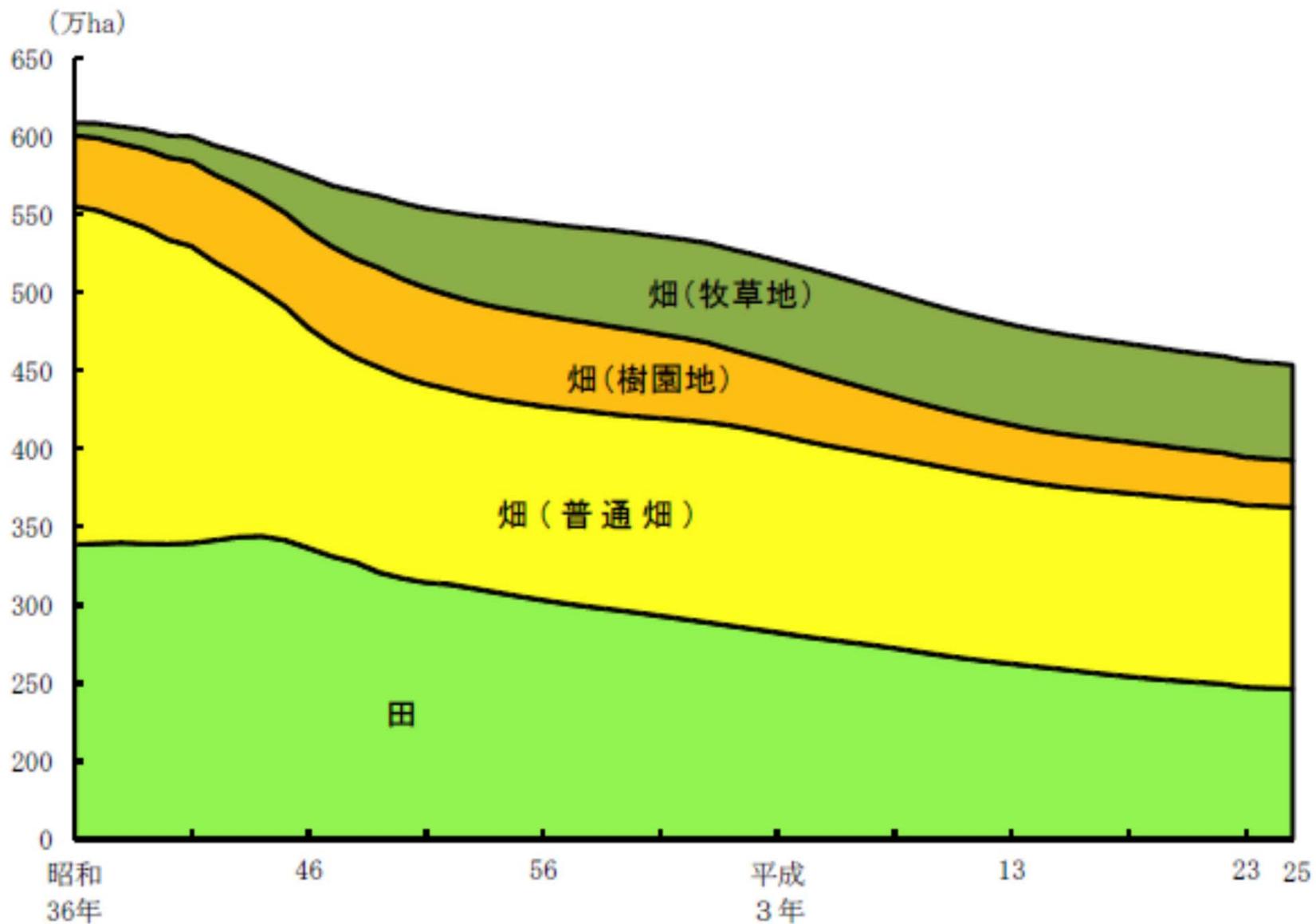
創立124年



2015
国際土壌年



農耕地面積は、454万ha(平成25年)で、
その約半分が水田です。



資料：農林水産省大臣官房統計部『耕地及び作付面積統計』（以下の各統計表において同じ。）

**食糧を支える農地が減少の一途を辿っています！
特に、水田面積の減少が目立ちます！**



東京の耕地面積

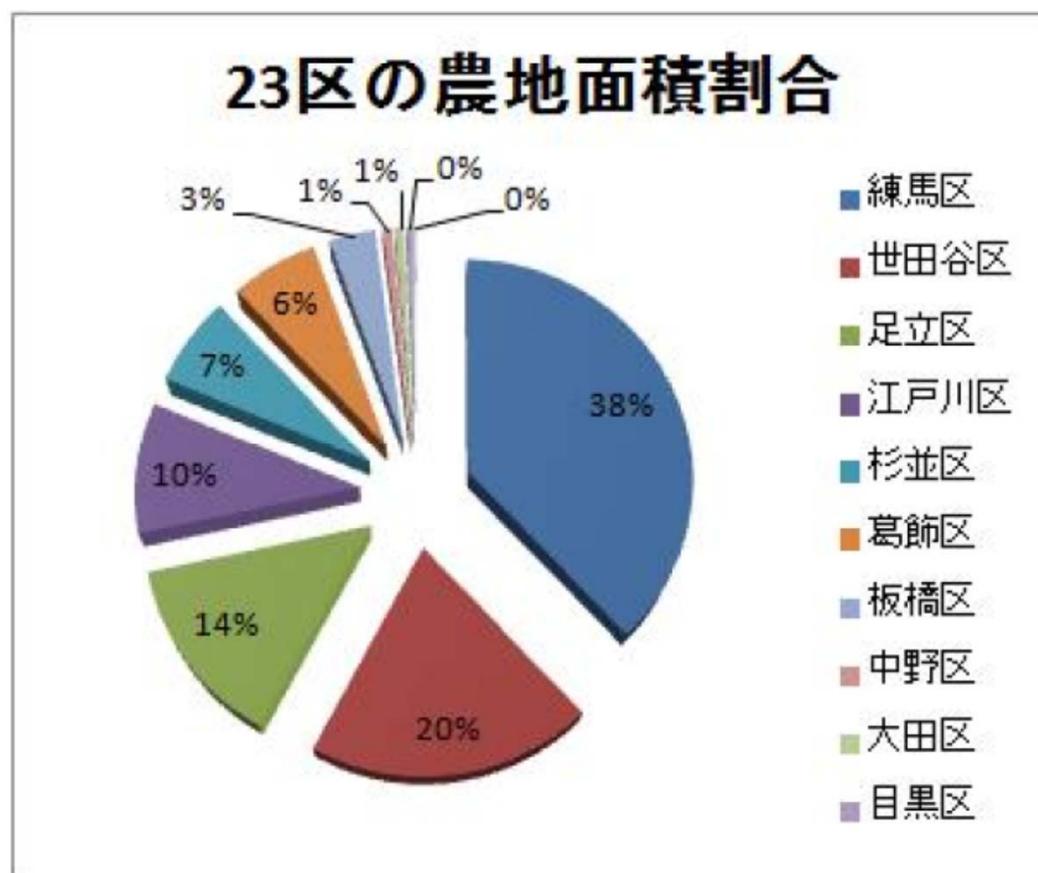
東京の耕地面積は、7,600ha(平成23年)となっており、東京都の総面積の3.5%。
※農林水産省、平成23年耕地及び作付面積統計

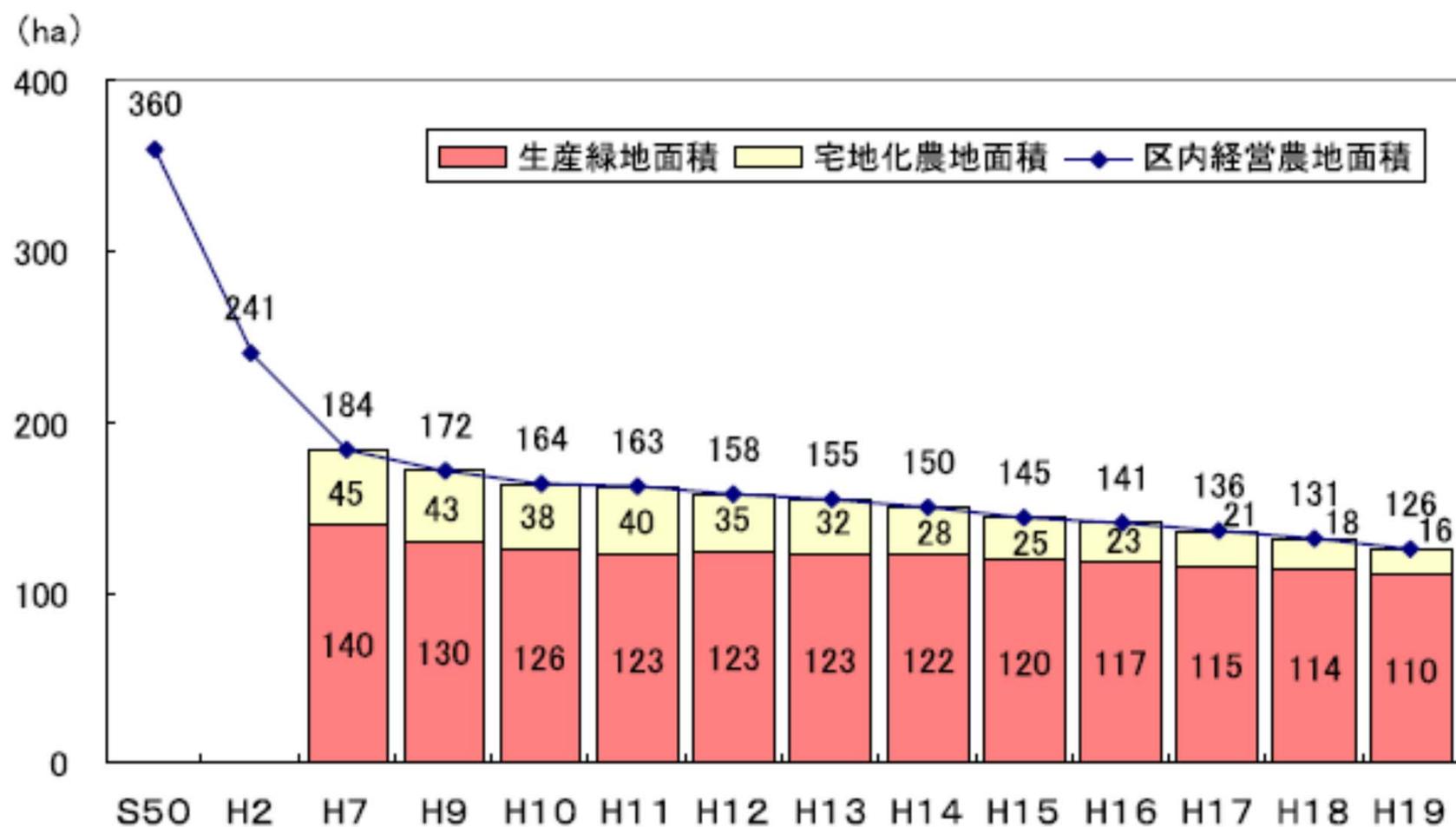
耕地面積内訳

畑耕地 7,300ha(96%)

田耕地 295ha(4%)

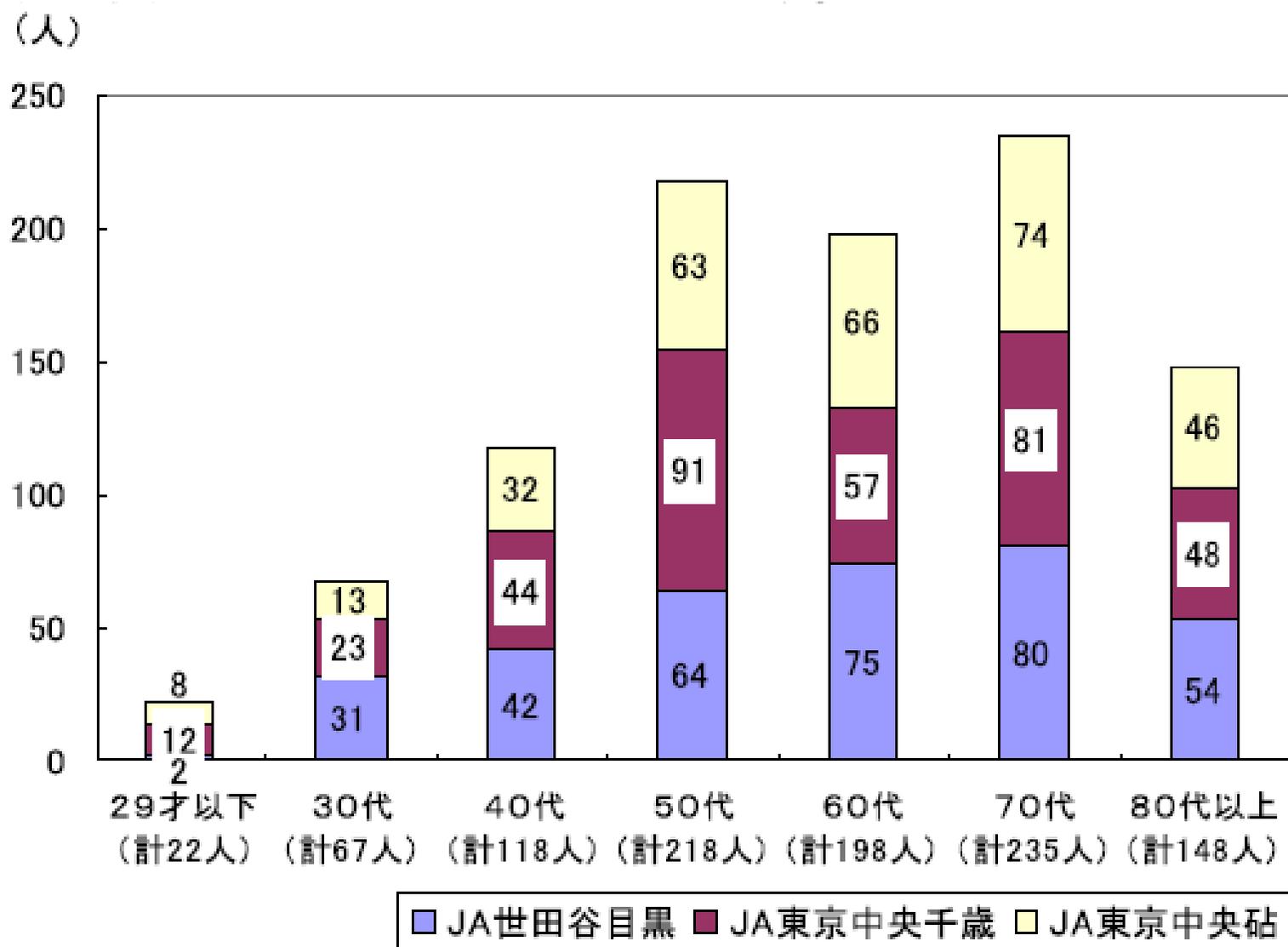
23区内の耕地面積は655ha。
農家戸数は1,767戸
農業産出額は48.8億円
(平成24年データによる)





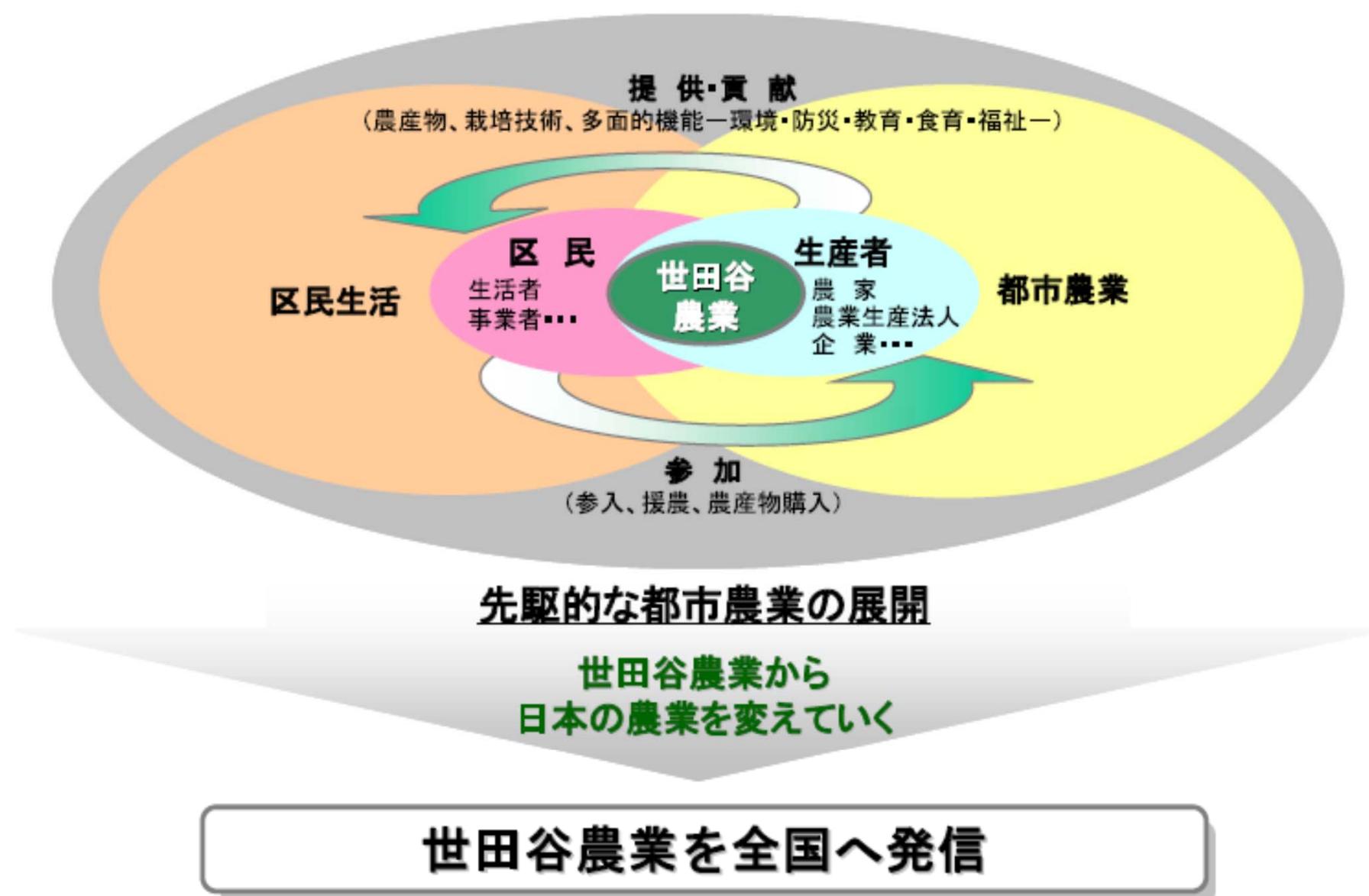
資料：平成19年農家基本調査集計表

図表2-5 生産緑地面積と宅地化農地面積の推移



資料：平成19年農家基本調査集計表

図表 2-3 年代別農業従事者数



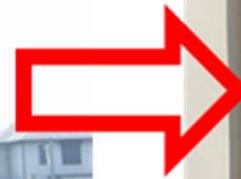
図表 4-1 世田谷農業の将来の姿イメージ (25年後)

講義の合間に、援農しませんか！

講義・学生実験・実習・研究室活動などの学業優先です！



平成17年3月の桜丘



平成26年3月の桜丘

どのような農作業を行うのかについては、後ほど説明があります。

「東京農大発(株)全国土の会」とは？

平成27年4月1日に設立した

東京農大発ベンチャー企業です。

代表取締役 後藤 逸男のプロフィール



昭和25年(1950)生まれ、65歳

昭和50年(1975)東京農大大学院修了

昭和53年(1978)東京農大助手

平成 7年(1995)東京農大教授

平成27年(2015)東京農大定年退職

東京農大発(株)全国土の会

専門分野:実践的土壌肥料学

後藤 逸男のホームページ: <http://tsutinokai.sakura.ne.jp/>



2015
国際土壌年

「東京農大発(株)全国土の会」の主な事業内容

- (1) 農家のための土と肥料の研究会「全国土の会」
および「土壌診断分析研究会」の事務局
- (2) 土壌・肥料・植物・水など環境物質の分析
- (3) 農学・環境科学関連分野に関する研究受託
- (4) 講演会・研修会・出前講義などの講師
- (5) 「土づくり」などに関するコンサルティング
- (6) 生ごみ肥料「みどりくん」を活用した
地域循環ネットワークづくり
- (7) その他

創立27年

農家のための土と肥料の研究会

創立124年



全国土の会



「東京農大発(株)全国土の会」学生社員を募集します！

- ★ 募集人数：10名程度(雇用形態は、アルバイト)
- ★ 業務内容(事例)：原則として「学業に支障のない範囲」
 - ☆ 研究会などのイベント開催
 - ☆ 農産物などの販売準備
 - ☆ 土壌診断分析
 - ☆ 土壌診断調査
 - ☆ その他
- ★ 給 与
 - ☆ 業務時間により算定(時給：900円程度)

応募希望者は、応募用紙に記入して、提出して下さい。

後日、提出でも結構です。

「東京農大発(株)全国土の会」の事務室 & 土壌診断室位置図



質問などがあれば、「10号館2階」にお出で下さい。